

## 1 議 事 日 程

〔令和6年太宰府市議会 総務文教常任委員会〕

令和6年9月2日

午前10時00分

於 全員協議会室

日程第1 意見書第1号 持続可能な学校の実現を目指す意見書

## 2 出席委員は次のとおりである（6名）

|     |            |      |            |
|-----|------------|------|------------|
| 委員長 | 陶 山 良 尚 議員 | 副委員長 | 神 武 綾 議員   |
| 委員  | 堺 剛 議員     | 委員   | 徳 永 洋 介 議員 |
| 〃   | 馬 場 礼 子 議員 | 〃    | タコスキッド 議員  |

## 3 欠席委員は次のとおりである

な し

## 4 太宰府市議会委員会条例第18条により説明のため出席した者の職氏名（2名）

|        |         |      |         |
|--------|---------|------|---------|
| 議会事務局長 | 野 寄 正 博 | 議事課長 | 花 田 敏 浩 |
|--------|---------|------|---------|

## 5 職務のため委員会に出席した事務局職員の職氏名（1名）

書記 三 舩 貴 市

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） おはようございます。

ただいまから総務文教常任委員会を開会します。

日程につきましては、お手元に配付しているとおりです。

それでは、議案の審査に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第1 意見書第1号 持続可能な学校の実現をめざす意見書

○委員長（陶山良尚委員） 日程第1、意見書第1号「持続可能な学校の実現をめざす意見書」を議題とします。

提出者が委員として出席しておられますので、内容について補足説明がありましたらお願いをいたします。ありますか。

徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 意見書について補足説明をしたいと思います。

持続可能な学校の実現を目指す意見書ということで提出しています。

過去を振り返ると、ちょうど2002年、学校週5日制、それが始まった頃に授業時数を減らしたんですね。そしたら、世の中がそれじゃあ子どもたちの学力は、教員の質の低下だということで教員免許更新制が始まりました。そのときに、地方にいる人とかは30万円、50万円を使って、免許更新を10年に一度。学校現場に関わっている人はするけれども、現場に関わっていない人は教員免許を放棄するような形で持っていない。義務教育費国庫負担制度が2分の1で、県のほうも予算を減らそうということで、正規職員を減らして講師を増やしていく。結果的にこの更新制の影響があって、学校に教員がいない、担任がいないということが起きています。

渡辺県議が福岡県のほうで言って、正規採用を増やすというふうになったんですけれども、ただそのときに土曜日に授業をやっていたときと同じような授業時数、なおかつ内容もかなり幅広く、深く子どもたちに教えるような方向性になってきて、例えば小学校の英語授業とか地域コミュニティ化とか、とにかく放課後の時間がほとんどない。世の中に学校の教員というのはブラック企業だということが浸透して、今、実際に教員の希望が少なく、福岡県の倍率は全国でも最低で1.3倍なんですよ、小学校の教員採用が。教員の質の低下が今から10年、20年って続いていくんじゃないかなと。とにかく教員が足りないということになってくるんじゃないかなと。

なおかつ、小学校は残業が平均95時間、中学校で113時間、やはり基本的に勤務時間内にという基本に持っていけないと、給特法によって働かせ放題になっているところがあるんですよ。だけん、給特法ができた当初は同じぐらいの残業時間で問題なかったんですよ、誰も給特法がとか言ってなかったんで。ところが、これだけ残業時間が増えてくるとどうなんだと。国のほうは調整額を増やしてというふうに思っているみたいですが、やはり今後、教員の

希望者が増えるような学校現場に変えていかないと、子どもたちの学力保障も身につかないんではないかなと思って、この意見書を提出しています。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） それでは、質疑はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 1点目は、去年もこれを申し上げたと思うんですが、なぜこの時期に意見書を出されたのかというのを伺いたい。

それともう一つは、先ほど県と言われましたが、県の動向、そして国、文科省等の動向は事前に調査された上で出されてあるのか。どういうご認識で出されたのかは今伺いしましたが、今出された内容の趣旨について、どのように県、国の動向を調査されてあるのかお聞かせください。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 県、国の動向は個人的には調べてやっていますけれども、あまり期待できてないというか、方向性的には働かせ放題で学校教育をやっていこうという方向で、国も県も……。県のほうはまだ把握していないけれども、国のほうは今の状態でやっていこうという方針でいっていると思います。

○委員長（陶山良尚委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） 最近、令和7年度の概算要求ポイントが出ていますが、このあたりのご認識はございますでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） すみません、もう一回。令和……。

○委員（堺 剛委員） 来年度の概算要求がもう出ておりますが、そのあたりは一回調査されていますでしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 調整額を増やすことと教員を何人かサポートするような予算を組んではいると思いますが、全国的には十分ではないというふうに把握しています。

○委員長（陶山良尚委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） 概算要求ポイントはネットを調べればすぐ出てきますんで、一回調査をしとっていただければと思います。

あとはいいです。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。

馬場委員。

○委員（馬場礼子委員） 部活動の地域移行に関してさらに進めることということであるんですが、今まで度重なる審議で、直近では令和3年度地域運動部活動推進事業2億円という予算事業とかも出されている中でさらに進めることということで、具体策というのはおありなん

でしょうか。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 部活動の地域移行については具体策がまだまだ下りてないと思うんですよね。先進自治体を見ると、やはり予算的な問題、課題であると。中学校の多忙化から部活動をなくすという方針で国のほうから下りてきているんですけども、地域移行となったときの外部指導者の問題、そういったところで国が予算をつけようとしてないので、太宰府市だけ考えてみると非常に難しい状態ではないかなと。学校の教員が外部指導者になるとか、そういった形でやっていかないと実現は不可能かなというふうに思っています。

○委員長（陶山良尚委員） 馬場委員。

○委員（馬場礼子委員） 私も全く一緒に、地域移行の課題というのはたくさんあると思っています。例えば受皿団体がないとか指導者の確保ができない。それはおっしゃったように、そもそも十分な予算とか報酬が確保できていないことに起因すると思っていますね。そうすると、民間の企業とかが名のりを上げないということで、そもそも今の部活動をそのまま地域にスライドさせること自体にちょっと私は無理があるのかなというところで、地域移行した場合のマイナス面とかそういったものをちゃんと対策をしていく必要もあるかなというところで、ほかの地域移行以外の考え方とかオプション、そういったものを比較して検討していくという中で、(1)番、先ほど言ったように、例えば教職員を増やして遅番シフトで午後からの授業とか、プラス部活動というような増員を強化するというところで、(2)番に最終的には集約していくのかなと思うので、(1)番の部活動の地域移行をさらに進めることというところに関しては個人的にどうかなというところがあります。

○委員長（陶山良尚委員） 徳永委員。

○委員（徳永洋介委員） 国の方針がそうで、自治体ごとに差が出てきているんですね。だけん、福岡県で言ったら宗像が進んでいるのではないかなと、地域移行は。はっきり将来的には部活ではなくてサークルという形でやっていくと、完全に地域移行を進めて宗像はやっていこうと。そのときにいろいろな企業とかいろいろな指導者もあるんで、宗像の場合は外部指導とかその辺を充実させていけるという判断でそういう方向性で合っていると思います。まだ太宰府市はもうちょっとまじなのかもしれないけれども、やっぱり難しいし、もっと地方のほうの人数の少ないところでの地域移行というのは私は無理だと思うんですけどね。その辺を国に要望を出して予算化するとか、そういうふうに動かないと難しい問題ではないかなと思っています。

○委員長（陶山良尚委員） 堺委員。

○委員（堺 剛委員） 関連してです。今の部活動の地域移行の件につきましては、私も8日に行政視察に行かせていただいた折に、文科省の向こうの担当課のほうとまたスポーツ庁の方と一緒にレクをやらせていただきました。そこでいただいた資料はこれでございます。

先ほど言われてあったように、部活動の地域移行については、ただ太宰府市の現状としては

大変なんです。そういう地域団体、スポーツ団体がないので、なかなか移行したくてもできない、これが一つ。

それともう一つは、太宰府市においては、土日に専門の方がそうやって来るようにされますと、平日は学校の先生がやるわけですね。教える方が替わるわけですよ。だから、子どもたちが戸惑い、不安が発生すると。このことはしっかりスポーツ庁の方に申し上げました。貴重なご意見ですねということではありましたが、要は先ほど言われた地域移行の推進はがっちり進められていまして、データも取られて、どういう全国自治体の事例があるか、それは先ほど徳永委員も言われた福岡の宗像の事例も入っております。あと、概算要求ポイントの中にも地域移行についてはしっかり予算化されていますので、そのあたりは申し添えておきたいと思います。

以上です。

○委員長（陶山良尚委員） ほかにありませんか。よろしいですかね。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） それでは、これで質疑を終わります。

それでは、意見書第1号について協議を行います。

ご意見はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで協議を終わります。

討論を行います。

討論はありませんか。

堺委員。

○委員（堺 剛委員） 今回の意見書に対して反対の立場で討論させていただきます。

討論内容といたしましては、これは徳永委員もご存じだと思いますが、去年12月に太宰府市議会門田議長名で福岡県知事のほうに意見書を出しております。その同月に県のほうも国のほうに意見書を具体的な3項目を上げてあります。細かいことは言いませんが、35人以下学級と働き方の改革、労働時間の是正と、あと地方財源の確保、これは今、意見書に述べられた内容についての内容が入っております。それで2月に実は筑紫地区の議長全員で県の教育長のほうに行きまして、そのときに議長が公務だったので私が代理者として太宰府市議会を代表して行かせていただきましたが、そのときに県の教育長のほうに筑紫地区としての意見書も出しております。それを受けて今回国のほうも概算要求を出してきていますので、こういう経緯の元にこの意見書をこの時点で出す必要はないというふうに判断いたしまして反対いたします。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに討論はありませんか。

神武副委員長。

○副委員長（神武 綾委員） 賛成の立場で討論いたします。

先ほど徳永委員から説明がありましたけれども、先生方の働き方改革の中で、給特法、時間

外手当についての改正が行われてはいますが、今、手当を3倍にするというようなことで解決しようとしていますけれども、これについては労働時間を短くするということを検討しなければいけないというふうに私は思いますので、この改善点についてはさらに検討が必要だと思いますし、持続可能な学校の実現を目指すという意味では、2番目に書いてあります教職員、教員の定数改善を実施するというのが早急な課題ではないかというふうに思います。

県から国へ意見書が出されたり、また筑紫地区の議長が県の教育長に意見書を出されたりというようなことがあっているようではありますが、それとは別に自治体として、自治体議会としてこの意見書を提出する必要があるかと思いますので、賛成といたします。

○委員長（陶山良尚委員） ほかに討論はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） これで討論を終わります。

採決を行います。

意見書第1号について原案のとおり可決することに賛成の方の挙手を求めます。

（多数挙手）

○委員長（陶山良尚委員） 多数挙手です。

したがって、意見書第1号「持続可能な学校の実現をめざす意見書」は原案のとおり可決すべきものと決定しました。

〈原案可決 賛成4名、反対1名 午前10時14分〉

○委員長（陶山良尚委員） 以上で当委員会に審査付託されました案件の審査は全て終了いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） ここでお諮りします。

本会議における委員会の審査内容と結果の報告及び閉会中の委員派遣承認要求書の提出につきましては、委員長に一任願いたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（陶山良尚委員） 異議なしと認め、委員会の審査内容と結果の報告、委員派遣承認要求書の提出につきましては、委員長に一任とすることに決定しました。

~~~~~ ○ ~~~~~

○委員長（陶山良尚委員） これをもちまして総務文教常任委員会を閉会いたします。

閉会 午前10時15分

~~~~~ ○ ~~~~~

太宰府市議会委員会条例第27条により、上記のとおり総務文教常任委員会の会議次第を書記に記録させ、その内容が正確であることを証するためここに署名します。

令和6年11月14日

総務文教常任委員会 委員長 陶 山 良 尚